

「いつでもいっしょ」

テサロニケ人への手紙第一 4章13~5章11節

1

眠っている人たちについては、兄弟たち、あなたがたに知らずにおいてほくありません。あなたがたが、望みのない他の人々のように悲しまないためです。イエスが死んで復活された、と私たちが信じているなら、神はまた同じように、イエスにあって眠った人たちを、イエスとともに連れて来られるはずで、私たちが主のことばによって、あなたがたに伝えます。生きている私たちは、主の来臨まで残っているなら、眠った人たちより先になることは決してありません。すなわち、号令と御使いのかしらの声と神のラッパの響きとともに、主ご自身が天から下って来られます。そしてまず、キリストにある死者がよみがえり、それから、生き残っている私たちが彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられ、空中で主と会うのです。こうして私たちは、いつまでも主とともにいることになります。ですから、これらのことばをもって互いに励まし合いなさい。 1テサロニケ4:13-18

2

死んでもいっしょ

- あなたがたがどのように偶像から神に立ち返って、生けるまことの神に仕えるようになり、御子が天から来られるのを待ち望むようになったかを知らせているのです。 1テサロニケ1:9-10
- わたしは、だれが死ぬのも喜ばない—【神】である主のことば—。だから立ち返って、生きよ。」 イゼキエル18:32
- 死は神との関係が壊れているし。 ヨハネ17:3

3

死んでもいっしょ

- 神が来てくださった。その神を人は十字架で殺してしまった。
- 「主イエスは、十字架で死を滅ぼし復活されました。」
- 「神に立ち返り、再臨を待ち望む」 1:9
- 聖書の要約＝「来る、来た、また来る。」
- また来る(再臨)前に死んだ人々は大丈夫？

4

死んでもいっしょ

- 大丈夫！
- いっしょの約束 「見よ私は世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」 マタイ28:20
- いっしょの確信 「私はこう確信しています。死もいのちも、御使いたちも、支配者たちも、今あるものも、後に来るものも、力あるものも、高いところにあるものも深いところにあるものも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。」 ローマ8:38-39

5

兄弟たち。その時と時期については、あなたがたに書き送る必要はありません。主の日は、盗人が夜やって来るように来ることを、あなたがた自身よく知っているからです。人々が「平和だ、安全だ」と言っているとき、妊婦に産みの苦しみが臨むように、突然の破滅が彼らを襲います。それを逃れることは決してできません。しかし、兄弟たち。あなたがたは暗闇の中にいないので、その日が盗人のようにあなたがたを襲うことはありません。あなたがたはみな、光の子ども、昼の子どもなのです。私たちは夜の者、闇の者ではありません。ですから、ほかの者たちのように眠っていないで、目を覚まし、身を慎んでいきましょう。眠る者は夜眠り、酔う者は夜酔うのです。 1テサロニケ5:1-6

6

しかし、私たちは昼の者なので、信仰と愛の胸当てを着け、救いの望みとかぶとをかぶり、身を慎んでいましょう。神は、私たちが御怒りを受けるようにではなく、主イエス・キリストによる救いを得るように定めてくださったからです。主が私たちのために死んでくださったのは、私たちが、目を覚ましていても眠っていても、主とともに生きようになるためです。ですからあなたがたは、現に行っているとおりに互いに励まし合い、互いを高め合いなさい。 5:7-11

7

いつもいっしょに

- 再臨(キリストがまた来られるの)はいつ？
- ただし、その日、その時がいつなのかは、だれも知りません。天の御使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。 マタイ24:36
- イエスは彼らに言われた。「いつとか、どんな時とかいうことは、あなたがたの知るところではありません。それは、父がご自分の権威をもって定めておられることです。 使徒1:7
- 大事なものは、「いつ」よりも「いつでも」いっしょ

8

いつもいっしょに

- いつでもいいように備える
- 光の中を生きる。神は光だから神といっしょに生きること。(光の子ども、昼の子どもとして)
- もし私たちが、神が光の中におられるように、光の中を歩んでいるなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめてくださいます。もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。 1ヨハネ1:7-9

9

いつもいっしょに

- 主が私たちのために死んでくださったのは、私たちが、目を覚ましていても眠っていても、主とともに(いっしょ)に生きようになるためです。 1テサロニケ5:10
- ですからあなたがたは、現に行っているとおりに互いに励まし合い、互いを高め合いなさい。 1テサロニケ5:11 (ますます、4:1、10)

10

いつもいっしょに

- ボーイ(ガール)スカウトのモットー「備えよ常に」
- クリスチャン生活、教会生活は、弟子訓練生活。
- クリスチャンは弟子、聖徒=生徒=見習い=研修生
- 神に似る者として造られた者として、神に似るものとなる。コサ13:10 それはプロセス、インスタントではない。
- 主と交わる者は主ようになる。(継続は救い)
- 主の再臨に備えるには、主の臨在の中に生きる。主の君臨=神の国の中に生きる。

11

いつもいっしょに

主が私たちのために死んでくださったのは私たちが、目を覚ましていても眠っていても、主といっしょ(とも)に生きようになるためです。ですからあなたがたは、現に行っているとおりに互いに励まし合い、互いを高め合いなさい。 1テサロニケ5:10-11

12